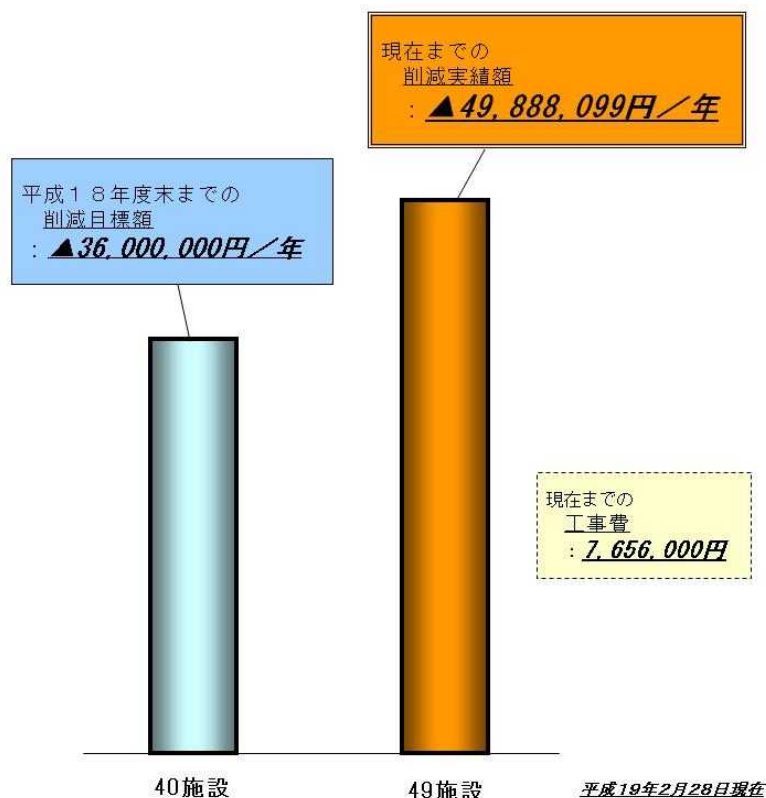


## 県有施設光熱水費の削減目標が達成されました！



### 削減目標:

「平成17年度及び18年度の2ヶ年度で220県有施設のうち40施設を対象に光熱水費年間3,600万円の削減を図る。」

今回インハウスエスコ事業を行わなかった施設

でも省エネ改善は十分可能です！

少しの取組みだけでも光熱水費は下がります！

本冊子をぜひ活用して取り組んでください！

具体的な省エネルギー改善手法については  
「第1章(P9～)」をごらんください。

# インハウスエスコ事業ではこんなことを行いました。

## 1 ウォークスルー(予備調査)



施設概要、運用状況、エネルギー消費量等の聞き取り、簡単な現地調査を行いました。

---

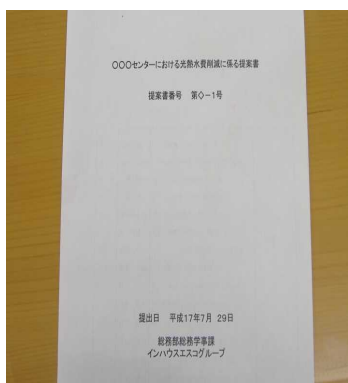
## 2 性能検証(コミッショニング)



現地調査を詳細にわたって行いました(測定機器を取り付けるなどして詳細なデータ収集を行いました)。

---

## 3 省エネ改善提案



収集したデータなどをもとに省エネ改善計画(改善手法の概要、改善スケジュール、施設への影響、経費の概算額)、効果額試算、計測・検証方法、効果額の決め方などを提案書(案)として対象施設の施設管理者に提示しました。

## 4 改善工事



改善提案をもとに施設管理者との合意の上で改善工事を実施しました。  
各施設側で施工しやすいように発注図書の作成や施工管理等に協力するほか、軽微な改修工事については職員自らが行うこともありました。

---

## 5 事後検証



エネルギー消費の削減量を計測し、省エネルギー効果の検証を実施しました。

**※上記以外でも施設管理者からの運転方法等の相談に対応するなど、設備全体にわたる適正化への提案・アドバイスも行ってきました。**

具体的な省エネルギー改善手法については「第1章(P9~)」をごらんください。

「省エネルギービジネスのススメ  
～青森型エスコの可能性を探る～」講習会  
(平成18年6月2日開催)のようすです。



会場:「アピオあおもり」  
2階大研修室(2)



開会挨拶:青森県総務部  
総務学事課長 虎谷雅光



「最近の公共建築の動向」  
講師:社団法人公共建築協会  
常務理事 時田繁 氏



「ESCO 事業のしくみについて」  
講師:財団法人省エネルギーセンター  
ESCO 事業推進部課長 桧山好浩氏



「インハウスエスコ事業で取り組んだ省エネルギー改善事例」  
講師:青森県総務部総務学事課  
主幹 工藤勝正



受講のようす

詳しくは「第4章(P107～)」をごらんください。